

萩

ネットワーク

第18号 1997年11月

発行：萩ネットワーク協会

〒758 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

松陰先生のおじ・玉木文之進によって始められた「松下村塾」。その最初の塾生こそ松陰先生の兄杉梅太郎と松陰本人でした。何故、萩の中心地を離れた当時の松本村の一角に塾を造ったのでしょうか。数ある松陰先生の書籍によると「学問は学ぶだけではなく、それを試すべきであ

る。この塾から飛び立って、大空を飛んでみたい。」と表現している書籍もあります。当時の塾の場所からは、城と萩を育てた海と川を一望できました。学ぶだけではない、実践するための学問。まさに松陰先生は塾から飛び出し、その後の行動で示されました。

近代日本の夜明けの舞台となった・松下村塾



地球の裏側アルゼンチンで 萩の消防車が消火に一役!

萩市の消防車がアルゼンチン・ブエノスアイレス県コロン市へ無償譲渡されることになりました。

これは、萩市消防団新川分団に新しく消防自動車が増車されたことにより、これまで同団で使っていた水槽付消防ポンプ自動車(廃車となり、萩東ロータリークラブ(会長・宮崎博文)が修理して、コロン・ロータリークラブ(アルゼンチン)を通じて無償譲渡されることになったものです。譲渡された消防車は排気量6210CCで、7人乗です。譲渡式は、10月23日萩市役所の前庭で行われアルゼンチンに渡ることになりました。

アルゼンチンでは、国内で消防自動車を生産されることはなく、世界各国から譲渡された消防自動車(消火活動)に活用されており、自動車のドアにはいろいろな国の文字が入っています。

今回の新川分団から譲渡された消防車にも、萩市消防団新川分団という名称がそのまま残っており、

アルゼンチンで萩のPR(?)も兼ねることになります。
コロン市
人口2万2000人で、ブエノスアイレスから北西へ約300kmに位置しています。



アルゼンチンへ無償譲渡される新川分団の消防自動車

目次

萩の消防車がアルゼンチンで活躍	1
松下村塾140周年記念事業	2
萩時代まつり	2、3
萩市長選・野村興児氏再選	3
萩女子短期大学改組・4年制移行について	3
新萩市立病院建設状況	4
ズームアップ・伊藤京子さん	4
萩市教育文化奨励賞受賞者	4
萩市と川上村の境界画定	5
明治維新防長殉難者顕彰会	5
萩・世田谷幕末維新まつり	5
萩・見島間高速貨客船「おにようず」着水式	5
「大輪〜戸塚さく物語」来年公演	5
萩の魚・釣時記	5
戸嶋由香さん・銅版画を寄贈	6
萩市のホームページ開設	6
国連コーラスグループ来萩	6
心の風景「江戸屋横町」	6
上田豊治「切り絵の世界展」	7
「維新三傑ビール」登場	7
毛利元就ゆかりの地を訪ねて	7
おくやみ・梶本勝氏	7
情報アラカルト	8



香港返還に見る 松下村塾の役割

今年の11月5日、松陰先生が今の松下村塾の位置にあった小舎を改造して塾にあててから140年目の節目を迎えます。

幕末の思想家・教育者として知られる吉田松陰先生。その一方で「香港割譲」のような幕末における海外情報を素早く受け取り、それを的確に分析し、日本の「香港化」を防ぐ対抗策を考え、それを実行していたというように、正に情報化の先駆者であった面はあまり知られていません。

このような松陰先生とその門下生の知られざる側面にも光をあて、その魅力を紹介するための記念事業を次のとおり行います。お近くの方はご家族や、気の置けない仲間とこの記念事業に参加され、松陰とその門下生の姿を再確認されませんか。

- 11月2日(日)**
- ◆**記念事業開会式**
○午前10時
ところ：松下村塾となり
内容：献上の儀、吟詠、朗唱
献上の儀、松陰先生がイメージできる「硯」「筆」等を松陰先生が当時使用した机の上に献上します。
 - ◆**セミプロ劇団による松陰劇**
○午後1時と午後3時
ところ：松下村塾
↓松下村塾を使用し、松陰先生と門下生を描いた劇を上演します。
 - ◆**リレー講演会**
○午後5時30分
ところ：萩市民館大ホール

- 11月3日(月)**
- ◆**セミプロ劇団による松陰劇**
○午前11時と午後1時
ところ：松下村塾
 - ◆**松陰の道・萩往還歩行大会**
○午前8時40分
内容：萩往還の歩行大会
↓松陰先生が歩いた萩往還を歩きます。
 - ◆**呈茶(有料)**
○午前10時～午後4時
ところ：県指定有形文化財 花月楼(松下村塾となり)

- 11月1日(土)**
- ◆**写真パネル展**
○午前9時～午後5時
ところ：松陰神社記念館(講堂、100周年事業写真展示館、杉家(国指定史跡吉田松陰幽因の旧宅)
種類：萩市以外に全国で6か所にある「松下村塾」のパネル展示
○山口県阿武町 山口県立奈古高等学校内
○山口県徳山市 徳山大学内
○山口県徳山市 山口放送本社
○東京都世田谷区 松陰神社内
○東京都町田市 玉川学園内
○秋田県大館市 竹村記念公園内
↓松下村塾の古写真から現在の写真まで(12枚)
↓松下村塾生の肖像(30枚)
※塾生の写真が一同に展示されるのは、初めてのことです。
↓松陰先生家族の肖像ほか
 - ◆**松陰遺墨展示館の無料公開**
内容：松下村塾140周年記念展
本事業に関するお問い合わせは、萩市教育委員会文化課(T:0838-25-3131 内線269)、広報課(内線226、403)へ

- 11月5日(水)**
- ◆**シンポジウム**
○午後7時10分
ところ：萩市民館大ホール
テーマ：吉田松陰・松下村塾からのメッセージ
パネラー：観堂義憲氏、一坂太郎氏、古川 薫氏、三宅紹宣氏(広島大学教授)
コーディネーター：河村太市氏(山口県立大学名誉教授)
 - ◆**松下村塾・杉家等の案内**
○午前9時～午後4時
↓観光ボランティアガイドによる案内。杉家はこの期間のみ内部特別公開

毛利の風 萩に・・・ 萩時代まつり

一霜月九日 長州萩が 毛利の色に一

享保5年に始まったといわれる伝統の「萩の大名行列」が萩市内を練り歩く姿は圧巻。毎年この時代まつりを一目見ようと多くの観光客が萩を訪れます。

特に今年は大河ドラマ「毛利元就」の放映によつて、毛利の城下町、萩は毛利ブームで盛り上がりつつあるところ。全国の毛利ゆかりの地より武者行列等を招いて盛大な時代絵巻が繰り広げられます。その参加団体をご紹介します。

□益田市「石見神楽」
須佐之男命(すさのおのみこと)が出雲の国、斐の川のほとりを通りかかると、そこに年老いた夫婦が嘆き悲しんでいました。命が尋ねると、「毎年この頃になると山奥から大蛇(おろち)が現れ娘を奪っていく」と言います。これを聞いた命は大蛇退治を決心し、娘を橋に変え自分の髪にさし、桶の酒を大蛇に飲ませ退治しました。

□下田市「手筒花火」
下田市の手筒花火の元となる花火は約300年ほど前から行われていた「四季、3番」という花火です。100年以上前の古文書による火薬の割合では、とても強く危険なので現在は安全な方法で調合して手で持つようになりました。

岩国藩鉄砲隊

萩市長選

野村興兒氏が再選を果たす



ぶれとなりましたが、当協会の会長でもある野村氏が再選されました。

これから、4年間、5万市民の大きな期待を背に20世紀から21世紀のかけ橋となる萩市政を引き続き担当されることとなります。

当日有権者数は3万7527人で、投票率57・19%でした。

野村興兒氏 1万6824票
弘中一夫氏 4264票

10月5日、任期満了に伴う萩市長選挙が行われました。選挙には、前回の市長選挙と同様、野村興兒氏（無所属・自民、新進、公明推薦）と弘中一夫氏（共産）の2人の顔

10月5日の萩市長選において、市民の皆様の温かい支援により2期目の市長に当選させいただきました。皆様の御支援に心より御礼申し上げます。

ふるさと萩が輝かしい、活力のあるまちであり続けるように！

—市長2期目の就任あいさつ—

1期目の4年間は、皆様の御協力により萩市が抱えていた多くの懸案事項をひとつづつ着実に解決へ向けて努力をして参りました。斎場、中学校校区、市立病院、見島高速船等々の諸課題に道筋をつけることができました。

2期目の4年間は、ちょうど、20世紀から21世紀へのかけ橋となる時期に当たります。21世紀の萩が引き続き輝かしい、活力のあるまちであり続けるよう果敢に積極的に諸施策、事業を展開して参ります。特に、今後重点として取り組むべき事項としては、平成11年4月開学予定の私立

4年制の萩国際大学の創設、平成12年4月開学予定の市立病院の移転整備、明治維新館の創設等枚挙にいとまがありません。

本紙も読者の皆様の御支援により、創刊以来3年が過ぎようとしております。皆様のおふさと萩と皆様とを結ぶ、文字通りふるさとネットワークであります。今後とも皆様に萩のホットな情報、萩出身者の方々の動静等を確実にお伝えして参りたいと存じます。

最後に、皆様のおふさと萩をしっかりと守り、育てていくことをお約束し、市長就任の御挨拶といたします。

萩市長（萩ネットワーク協会会長） 野村興兒

学校法人萩学園が文部省へ萩国際大学設置認可申請書を提出

萩女子短期大学の改組・4年制移行問題について、市や県が平成10年度から平成12年度までの3年間に総額40億円の助成措置を実施すること、そして学校法人萩学園が、萩・長門地域で実施した大学設置にかかるアンケート結果を、前回までお知らせしました。

今回は、学校法人萩学園が文部省に萩国際大学設置認可申請書を提出し、これに対し文部省が10月15日付けで大学設置・学校法人審議会に私立大学などの新設について諮問したことをお知らせします。

萩国際大学の平成11年4月開学に向け、学校法人萩学園から文部省に萩国際大学設置認可申請書が提出・受理され、これを認め、文部省は大学設置審議会に萩国際大学の設置を諮問しました。過去の例では、大学設置審議会に諮問された大学は、ほとんど認可されており、萩国際大学の開学が現実のものとして



文部省の認可を得るためには、しっかりとした建学の理念や設置の趣旨・理由があり、時代の趨勢に対応できる人材を育成するための特色ある学部学科や履修科目構成であるか、教授陣が適切であるか、地域において大学設置の効果が期待できるか、また、大学が健全な運営を

行うための学生確保の見通しがあるかなど、さまざまな観点から審査が行われ、これらすべてをパスしなくてはなりません。言い換えれば、少子化により18歳人口が減少する中で、これからの時代に生き残れる要素をもった大学でなければ、文部省の認可は難しいといえます。

萩学園は、これまで数回にわたり文部省と事前協議を重ね、文部省の示す条件をすべてクリアしており、萩国際大学の設置認可の見通しは明るいものとみられます。

習機会の拡大にもつながります。また、地域振興策としてこの大学誘致を考えたとき、萩市の地理的条件や地域の環境保全等を考慮すると、企業誘致などは困難な状況ですが、大学が設置されれば消費の拡大等による地域活性化効果や雇用創出効果が期待でき、山陰と山陽の間の格差是正に大きく貢献し、萩市や近隣市町村に活力をもたらします。

文部省への萩国際大学設置認可申請及びこれを受けた文部省の「大学設置・学校法人審議会」への諮問は、平成11年の大学開学に向けての大きな一歩といえ、あわせて萩市にとっては21世紀へ向けて明るい未来を展望させる一歩と言えましょう。

大学問題に対するお問い合わせは、萩市総務部大学問題対策室（TEL0838 3131 内線258）へ。



毛利公出陣行列



石見神楽



因島村上水軍

□因島市「因島村上水軍」室町時代から戦国にかけて瀬戸内海を中心に活躍した「村上水軍」三家から、「因島村上」が参加されます。因島市では毎年8月下旬に開催される「因島水軍まつり」で、市民のみならず水軍に扮して参加されています。

□萩市「お船謡」 「お船謡」は毛利氏の御座船唄（ござぶねうた）として、藩主が乗船するとき、また年頭に御船倉で代官が乗り初めの行事を催すときに演唱されました。万治2年（1659）に住吉神社に勧請（かんじょう）されてからは、その神幸祭に山車「お船」の上で謡われるようになりました。

日程
○11月8日（土）
オープニングイベント
とき 午後6時30分～7時30分
ところ 明倫小学校運動場
内容 下田市「手筒花火」、益田市「石見神楽」、萩市「お船謡」
○11月9日（日）
とき 午前10時～11時30分
ところ 指月公園
内容 岩国藩鉄砲隊実演、萩民謡「男なら」披露
とき 午後1時～3時
ところ 旧萩街道（アトラスタウンから金谷天神）
内容 萩時代行列Ⅱ平安古備組・古萩町大名行列、毛利ゆかりの行列Ⅱ岩国藩鉄砲隊、因島村上水軍、毛利公出陣行列、山口県警音楽隊、小学校パトントワラーズなど

「文教のまち 萩」の実現に向け、一歩前進

お知らせします・・・ 新萩市立病院の建設状況

萩市青海地区（大照院の北側）に建設中の萩市立病院は、現在の結核医療中心の病院から、内科を中心として救急やリハビリテーション（機能回復）など幅広い医療サービスを提供する病院として、平成12年4月に生まれ変わります。

診療科目	内 容
内科	消化器病 肝臓、食道、胃、腸など 循環器病 心臓疾患、腎臓疾患、血管疾患、 高血圧、心筋梗塞、動脈硬化など 呼吸器病 かぜ、肺炎、気管支炎、結核など 神経内科 脳血管障害、痴呆、パーキンソン 系の疾病 病などのリハビリテーション医療
外科	一般外科、胸部外科、腹部外科
整形外科	骨、関節、筋肉などの疾患や外傷 交通事故による障害、リハビリテーション医療

職員募集予定人数表

募集職種	募集人員
看護婦（士）	28名程度
薬剤師	1名程度
放射能技師	2名程度
検査技師	若干名程度
理学療法士	1名程度
作業療法士	1名程度

※人数は、変わることがあります。

これにあわせて、医師、看護婦、技師など職員の増員と、MRI・CTなど高度な医療機器やコンピュータの導入等によって、質の高い医療サービスの提供を図ります。さらに、待ち時間の短縮やイン

フォームドコンセント（十分に説明を受けた上での患者の同意）に基づく医療の実施など患者サービスの充実を図り、市民の皆さんに信頼され親しまれる病院を目指します。

進捗状況
新病院の整備事業は、平成8年度から本格的に動きだし、現在2年目を迎えています。8年度は、病院用地の取得と建物の基本設計を行い、用地の造成工事にも着手しました。

非常に狭き門となりましたが、厳正な審査の結果、内定者が決まりました。看護婦は10月12日に一次試験を行い、11月に予定している二次試験を経て内定者が決定する見込みです。10年度以降については、上表の職員を募集する予定です。

○診療科目 上表のとおり
○病床数 一般病床100床、結核病床15床
新病院ではレントゲンやMRI画像などを伝送するシステムを導入します。このシステムを使い、萩市見島診療所の支援を行うとともに山口大学付属病院とネットワークを結び、診断のレベルアップを図ります。

○病棟数 一般病棟100床、結核病棟15床
新病院ではレントゲンやMRI画像などを伝送するシステムを導入します。このシステムを使い、萩市見島診療所の支援を行うとともに山口大学付属病院とネットワークを結び、診断のレベルアップを図ります。

新病院では規模、機能が大きくなることにもなっており、職員を増員することになります。本年度は事務長及び看護婦2名の募集を行いました。事務長は1名の定員に対して26名が受験（応募者27名）の心をいやすことを是非証明したいとのことです。

職員募集計画
新病院では規模、機能が大きくなることにもなっており、職員を増員することになります。本年度は事務長及び看護婦2名の募集を行いました。事務長は1名の定員に対して26名が受験（応募者27名）の心をいやすことを是非証明したいとのことです。

今年6月の劇団さくら組のミュージカル「早春譜」において、脚本・演出・振付にいたるまで担当し、萩公演の成功に導く。市民劇団を通じて市民へのミュージカルへの関心を高め芸術・文化の向上に大きく貢献する。

ズームアップ

先祖に萩藩士を
持つことに誇り



写真・木之下 晃

「祖母が萩市出身で、明治維新の話がテレビなどで出る度に、祖母からよく長州の話や来島又兵衛のことを聞かされていました。」と、国内外で活躍中の国際派ピアニスト・伊藤京子さんが、9月6日来萩されました。

国際派ピアニスト 伊藤京子さん

伊藤さんは、長州藩士・来島又兵衛の玄孫にあたります。至高の女流ピアニストといわれるアルゲリッチとは20年来の親交があります。現在は、ご両親の住む別府市と東京との間を行き来する生活に加え、年3回の演奏活動と（財）別府コンベンションビル（財）別府音楽顧問をするなど多忙な日々を送られています。当面の目標は、別府で開催されるアルゲリッチとのコンサートです。コンサートでは、クラシックが持つ、人

伊藤さんは、長州藩士・来島又兵衛の玄孫にあたります。至高の女流ピアニストといわれるアルゲリッチとは20年来の親交があります。現在は、ご両親の住む別府市と東京との間を行き来する生活に加え、年3回の演奏活動と（財）別府コンベンションビル（財）別府音楽顧問をするなど多忙な日々を送られています。当面の目標は、別府で開催されるアルゲリッチとのコンサートです。コンサートでは、クラシックが持つ、人

伊藤京子プロフィール
福岡県北九州市出身。東京芸術大学ピアノ科卒業。1975年ミュンヘンに留学。1977年ブローニ国際コンク

萩焼作家として、日展など各種の展覧会に出品しその個性の力を発揮。作品は力強く、創造性豊かなものが感じられる。意欲的に独自の境地開拓に努めるとともに、萩焼の製作に地道な積み重ねを行っている。

萩市体育指導員として永年にわたり、萩市の競技スポーツ・生涯スポーツの振興に尽力する。平成5年度からは体育指導委員競技会長として中心的な役割を担い、会をリードしている。また、地域からの信頼も厚い。

平成9年度受賞者決まる！ 萩市教育文化奨励賞

平成9年度萩市教育文化奨励賞の受賞者に次の皆さんが決まりました。この賞は、永年にわたり萩市の教育・文化・体育の各分野で、その振興と向上に貢献した個人や団体を表彰するものです。

教育奨励賞

末永 明氏（76歳）
萩市樽屋町



40年の水きにわたる教職の傍ら、吉田松陰の研究をする。「吉田松陰・松朋会」、「吉田松陰を学ぶ会」を通じた吉田松陰に関する資料の研究、実地調査等は地域の文化活動、生涯学習へも多大な貢献を果たす。

文化奨励賞

松野龍司氏（46歳）
萩市大屋



萩焼作家として、日展など各種の展覧会に出品しその個性の力を発揮。作品は力強く、創造性豊かなものが感じられる。意欲的に独自の境地開拓に努めるとともに、萩焼の製作に地道な積み重ねを行っている。



萩市体育指導員として永年にわたり、萩市の競技スポーツ・生涯スポーツの振興に尽力する。平成5年度からは体育指導委員競技会長として中心的な役割を担い、会をリードしている。また、地域からの信頼も厚い。

体育奨励賞

野村弘典氏（60歳）
萩市金谷



特別賞

足立明男氏（63歳）
山口市



山口県立萩美術館・浦上記念館館長。同館の常設展や特別展を通じて、市民グループ等へ展示内容の解説を積極的に行い、浮世絵や歴史物等の関心を高めるとともに萩市民の芸術・文化の向上に大きく貢献した。

萩市と川上村の境界が画定

萩市と川上村の境界の一部が定まらず、国土地理院発行の地図などで「境界未定」と表示されてきた土地の境界が画定し、9月25日、萩市役所で境界画定の覚書の調印式が行われました。



覚書の調印式 野村萩市長（右）と二宮川上村長

村ではかねてからこの問題を解消するため、現地調査や協議を重ねてきました。

このたびの境界画定のもととなったのは、江戸時代中期に作成された「地下上申」。これには当該境界は基盤ヶ嶽の西八合目であると記述されており、両市村ではこの記述

に当たる地点を確認し、境界を画定したものです。

新しい境界ではどちらでも面積が減ることになり、痛み分けの形で合意。その後、萩市と川上村の両方から国土地理院に対し、市村界

萩商業高校

第32回たちばな会総会

たちばな会広島支部総会を開催

10月18日、萩商業高等学校「第32回たちばな会総会」が、同校体育館で開催されました。

総会には、約500人が出席し、川原輝彦理事長、林佳三校長、来賓の挨拶に続き懇親会に入りました。懇親会では、恒例の福引き大会も行われました。

たちばな会広島支部総会を開催

9月6日、第39回たちばな会広島支部の総会が、広島市南区のシテイホテル



萩商業高校本校で開催された総会

世界の戸塚刺しゅう戸塚協会創設者「戸塚きく物語」が来年公演

戸塚刺しゅう家元戸塚協会の創設者で、西宮市在住の戸塚（旧姓世良）きくさんは、この11月に99歳の誕生日を迎えます。

戸塚さんは萩高女第4期卒業生で、戦前に、趣味で始めたフランス刺しゅうからご自身の独創的な刺しゅうを考案し、12〜3万人の会員を持つ現在の戸塚刺しゅうを築き上げられました。

支部は全国各地におよび、山口県には下関支部・山口支部・徳山支部の3つがあります。

戸塚刺しゅう展は、これまで国内のみならず海外でも数多くの展示会が開催

見島に新しい時代の幕開けを告げる 萩・見島間高速貨客船 「おにようず」



本紙第16号でお知らせした来春、萩・見島間を就航する

高速貨客船「おにようず」の命名・着水式が去る10月22日（水）、三菱重工業下関造船所で行われました。

これは、高速貨客船の名前を「おにようず」と正式に命名し、着水から竣工までの建造工事の安全と就航後の安全運航を祈念して行われたものです。

高速船「おにようず」誕生記念フォーラム

いよいよ高速船建造も本格的となり、来春就航により現実的なものとして、身近に感じられるようになってきました。そこで、地元の見島においては、高速船導入をこれからの見島展望の足掛かりとするため「おにようず」の誕生を記念して、新たな事業・産業づくりなど見島振興計画とその実現方策をもとに考え、計画の具体化に向け、9月22日（月）に見島振興会・見島しまおこし会主催の「高速船「おにようず」誕生記念フォーラム」が開催されました。

創設者・戸塚さんは、4年前に腰の骨を骨折して現在、西宮市内のホスピタルでベッドでの生活を送られています。高年齢にもかかわらず元気な毎日を送られていると、昭和55年にはこれまでの功績が認められ、勲五等宝冠章を受章されました。また、来年1月には代夏子さんが演じる「大輪・戸塚きく物語」が、大阪梅田のサンケイホールで公演されることになっています。

江戸のまちを奇兵隊が通る 萩・世田谷幕末維新祭り

10月25日・26日の2日間、世田谷区の松陰神社を主会場として第6回萩・世田谷幕末維新祭りが開催されました。

この祭りは、萩市と世田谷区にある吉田松陰ゆかりの「松陰神社」という共通の財産を通して、商店街同士の交流を契機に始まったものです。

会場では、萩の観光物産展や萩焼陶芸教室などが開かれました。また、世田谷区の若林小学校と萩明倫小学校の児童絵画交流も行われました。



この臨済宗・東福寺内の退耕庵は京都でも由緒ある寺院で応仁の乱により荒廃しますが、安国寺恵瓊により再興されました。関ヶ原の戦い前に石田三成と宇喜田秀家が密議をこらした場所としても知られており、鳥羽・伏見の戦いの折には長州藩の本陣が設けられた経緯があります。

明治維新防長殉難者顕彰会

10月26日、京都市東山区の東福寺退耕庵で明治維新防長殉難者顕彰会が盛大に行われました。

この顕彰会は、戊辰の役の始まりとなった鳥羽・伏見の戦いで戦場の露と消えた多くの長州の若人、またそれ以前の禁門の変（蛤御門の変）や池田屋事件で志半ばにして亡くなった多くの若き志士達の慰霊祭を行って行っているものです。萩から野村興児萩市長が出席しました。

萩の魚 釣時記

毎年この季節になると、松本・橋本両川の河口近くの雁島橋、常磐橋では夜になると大勢の釣り人で賑わいます。特に雁島橋は歩道の幅が狭いため、ドライバーや歩行者の迷惑になることもあるほどです。

彼らの狙いは主にセイゴです。セイゴとはスズキの幼魚で、だいたい30センチくらいまでの名称です。スズキは出世魚でセイゴフッコ（60センチくらい）まで成長すればハネと呼ぶ（スズキ（60センチ以上）と呼び名が変わります。セイゴは河口のような海水と淡水の混ざるところ（汽水域）を生活場所としているため、ここではセイゴ、ごくまれにハネが釣れます。

①ポイント：前述の理由で雁島橋より常磐橋をおすすめします。

ここなら、歩行者、自転車専用の橋があるので、キャンブ用の小さなテーブルやイスを持ち込んで食事をしながらのんびりと釣りを楽しめます。

②釣り方は夜釣りのため、電気うきにせいご釣と単純です。エサは断然、生きたエビです。ゴカイでもよいとされますが、1メートル間隔でうきを並べるとエビをつけた釣のうきはよく沈み、ゴカイをつけた方は水たまりで釣りをしているかのごとくとはつきりした差があります。エビは常磐橋の小島にたくさんいるので懐中電灯と網を持つての現

地調査です。

③釣果は良くてほしい4〜5匹といったところでしょうか。セイゴだけでなくシマイサキ、チヌなども混じります。近年都市部では河川の汚染によって河口のセイゴは生で食べられないと聞きますが、萩では大丈夫、新しいうちならあらいや刺し身が絶品です。塩焼きも捨てがたい料理方法です。

これから秋が深まるにつれ、夜肌寒くなりますが、河口は産卵にやってくる魚、冬に供えてエサを食い貯めにくる魚、それを釣りにくる人間と一年で最も賑やかな季節を迎えます。

皆さんも、秋の夜長（昼でもいいが）にのんびり釣り糸を垂れて、家に帰って釣った魚で一杯というのはいかがでしょうか。

銅版画の魅力にひかれる

とじまよしか
戸嶋由香さん (32歳)
(萩工業高校昭和57年卒)



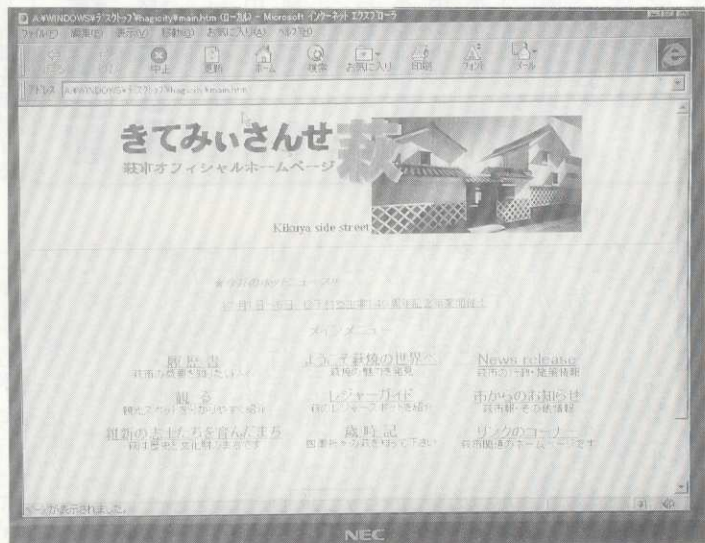
東京都国立市在住の版画家・戸嶋由香さんから、銅版画が萩市に寄贈されました。これは、今年8月20日から24日まで開催された「第4回HAGI世界映画芸術祭」展示部門に戸嶋さんが銅版画4点を出品し、その1点を寄贈されたものです。作品は、Sparkle (スパークル) 泡立つ等の意味)と題して、フランスの核実験とシヤンペンが描かれています。

た。小学生時代から絵を描くことが好きで、よく絵を描いていたとのこと。 「大学時代に銅版画と出会い、その魅力にひかれ銅版画の製作活動に入りました。銅版画は、木版画とは全く逆の刷りものです。銅版の彫った部分に墨を流し込んだものが版画の作品となります」と、戸嶋さん。現在、国立市を拠点として版画活動を続けられており、日本版画協会準会員で今後の活躍が期待されます。

戸嶋由香氏プロフィール
1989年・山口県美術展覧会優秀賞
1992年・多摩うるおい美術展奨励賞、日本版画協会展奨励賞ほか
1993年・日本版画協会新人賞
1994年・JACA日本ビジュアル・アート展銅賞
1996年・さっぽろ国際版画ビエンナーレスポンスー賞、浜松市美術館版画大賞展奨励賞
連絡先 自宅 TEL・FAX 0425・73・3080、アトリエ TEL 0425・77・7859

萩市がホームページを開設しました

URL <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>



きてみいさんせ 萩

萩市オフィシャルホームページ

新しい情報発信メディアとして、今話題のインターネットですが、萩市においてもこれを活用して全国に萩をPRしようとして、10月21日に萩市ホームページ「きてみいさんせ萩」萩市オフィシャルホームページ」を開設しました。このホームページの制作は、市役所若手職員を中心とした12人のプロジェクトチームにより行われました。素人のスタッフが制作したため、凝った作りにはなっていないが、逆に手作りの魅力ある「萩の情報」が満載されています。

国連コーラスグループ来萩

この度、11月12日～15日(3泊4日)の間、国連コーラスグループ(30名、14カ国の国連職員による構成)が来萩されることになりました。

この国連コーラスグループが来萩されるに至った経緯は、県の教育委員で国際ソープチミスト萩会長である綿貫淑子さんが教育視察でニューヨークを訪問された際に、上越市出身の国連職員池亀美枝子さんに(夫が萩市出身で外務省勤務)お会いになり今回の来日(上越市・横浜市・武蔵野市・萩市)の運びとなりました。

この国連コーラスグループは過去にも日本に来日されて

おり、また全世界を訪問された歌を通じて世界平和、国際交流に寄与されているグループです。

今回は日本の4都市を訪問され、それぞれの地域において地元コーラスグループ等とのジョイントコンサートを開催したり、各種交流会等を通じて国連の役割を紹介し、理解を得るための活動を展開されます。

萩市においては、13日に市民館大ホールに於いて地元コーラスグループとのジョイントコンサートを開催し、赤とんぼ・花・荒城の月等を一緒に歌われます。14日には市内の小学校を訪問され、世界の歌を披露していただき、子供

たちと交流される予定です。さらに夕方からは萩市観光文化センターにて市民との交流会が開催されます。滞在期間中はすべてホームステイで市内の引受家庭で過ごされます。

今回の来萩がもたらす効果として、市民レベルでの交流機会の拡大、国連の役割理解、またコーラスを通じての文化交流ができるなどその波及効果は図りしれないものがあります。さらに今回の主催は民間国際交流団体による自主的な企画です。萩市でも民間による国際交流事業が頻繁に行われていきます。今後ますます各分野において民間主導による事業展開が促進されることとは萩市にとって素晴らしい明日への活力をもたらすことになるかと確信しています。

URL <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>



現在の江戸屋横町

先日、改修工事が終わり一般公開が始まった国指定史跡、木戸孝允旧宅。その前をはしる江戸屋横町の、昭和40年代の写真です。

現在、萩の城下町では電柱の地中化工事が進み、写真のような風景は見られなくなりました。しかし、今の写真と見比べてみても、旧宅からのぞく松の枝振りなどは当時と同じ姿を見せているのが、はっきりと分かります。

撮影年代 昭和40年

心の風景



昭和40年代の江戸屋横町

- 掲載項目
- ①履歴書(萩市の概要、出版物情報などを紹介)
 - ②観る(萩の観光情報を地図を使って検索)
 - ③維新の志士たちを育んだまち(歴史・文化財データベース)
 - ④ようこそ萩焼の世界へ(萩焼について紹介)
 - ⑤レジャーガイド(レジャースポット紹介、参加型ページ)
 - ⑥歳時記(自然・文化伝統情報)
 - ⑦News release(行政情報)
 - ⑧市からのお知らせ(萩市報やお知らせ情報)
 - ⑨リンクコーナー
 - ⑩ホットニュース(今月の最新トピックス)
- 問い合わせ 萩市総務部広報課 (0838・25・31 31内線226・403)へ

2万5000人が、ふるさと・萩の風景を見学しました。 上田豊治「切り絵の世界展」



9月2日から9月8日まで、東京・銀座三越で上田豊治「切り絵の世界展」が開催され大好評の内に幕を閉じました。期間中、2万5000

人を越える来場者があり、小杉文部大臣や草野仁さん（元NHKアナウンサー）など著名人、野村市長や萩出身者などが来場しました。

会場では、上田豊治さんの切り絵の実演も行われ、訪れた人はケント紙の上を精密機械のように動く手裁きにしぼしぼ足止め見入っていました。

上田さんの作品は、萩の風景や伝統芸能を題材としたものが多く、今回の展覧会は萩をPRする絶好の機会ともなりました。

成功で、上田さんの切り絵展が全国の主要都市で開催されるの計画もあり、皆さんの近くで開催される時は是非ご覧になってください。

維新の顔がビールに！？ 「維新三傑ビール」登場

市内で地ビール「村塾」を製造・発売しているカネシロから、9月20日、新しく「維新三傑ビール」が発売されました。維新の三傑とは、幕末維新期に尊皇攘夷・倒幕運動の指導的な役割を果たした、長州藩の木戸孝允（桂小五郎）、薩摩藩の西郷隆盛、大久保利通ら3人のこと。この3人の顔をラベルにあしら

せです。麦芽とホップの組み合わせや、酵母なども別々のものを使用していて、それぞれ違った味わいと個性、魅力があります。

●木戸孝允（ヴァイツェン）
ドイツのビール。フルーティーな香りと甘いコクがあり、女性に人気がある。その香りやコクは、木戸孝允の雄弁、風流さに一脈通じるものが・・・

●西郷隆盛（ブラウンエール）
英国のビール。コクのある絶妙な味と落ちついたブラウンの色調が、男性的。国民的人気の西郷隆盛の気風が感じられます。

●大久保利通（ペールエール）
英国北部のビール。独特の香りときめ細かな泡立ちがあり、男性、女性ともに人気。紳士的で機転の利く大久保利通ならではの味。

維新の風がたくさん詰まった「維新三傑ビール」ぜひ一度お試しあれ。問い合わせ 株式会社カネシロ 〒758 山口県萩市椿東大広津3000番地5 電話(0838)255・7511 萩ビールワリワリ by Kanesiro 電話(0838)222・2223

吉見正頼墓所

萩市の東郊大井串山の麓には、吉見正頼の墓があります。正頼は、石見国津和野の三本松城を本拠とする国人領主で、大内義隆の姉を妻として

いました。天文20年（1551）陶晴賢が謀反を起こしたとき、義隆は大津郡の仙崎（現在、長門市）から海路を北上して津和野の正頼を頼る

芸国畿島の合戦で晴賢を討ちとると、正頼は、元就とともに防長両国に侵攻しました。この戦功により正頼は、元就从本領のほか長門国阿武郡などを宛行われて所領を拡大し、元就到臣従することになりました。

以後、正頼は元就股肱の臣として数々の戦いに従軍し、元亀2年（1571）元就が死去したときには、吉川元春（元就の次男）から「幼い当主輝元（元就の孫）を盛り立て、毛利家が存続するように力を尽くしてほしい」と特別に依頼されました。正頼は天正10年（1582）萩の指月の居館に隠居、居住し、天正16年指月の地で没しました。

正頼の子広頼は、毛利隆元（元就の長男）の娘（輝元の姉）を妻にしていました。このように、吉見氏は大内氏だけでなく、毛利氏とも縁戚関係にありました。関ヶ原の戦いで敗れた輝元が、吉見氏の居館のあった萩の指月を防長両国の居城として選んだのも、こんなところに一因があるのかもしれない。輝元が指月に築城すると、広頼は大井串山の別邸に隠棲し、慶長18年（1613）この地で没しました。広頼の墓は、父正頼の墓の隣にたっています。

とところで、広頼の子広長は、その所領に対する輝元の措置に不満をもち出奔、のち帰国し再び輝元に召し抱えられましたが、輝元毒殺の讒言にあり、誅伐されてしまいました。しかし輝元は、広長の妹に吉川広家（元春の三男）の三男彦次郎を迎え、吉見氏の名跡を継がせました。彦次郎は毛



吉見正頼（右）、広頼（左）の墓

としましたが、北風に妨げられて果さず、深川（現在、長門市）の大寧寺で自刃しました。

義隆と親戚関係にあることから、正頼は毛利元就に先んじて晴賢討伐の兵を挙げましたが、居城の三本松城が陶の大軍に包囲攻撃され、苦戦を強いられました。しかし、弘治元年（1555）元就が安

利就頼と名乗り、毛利一門の大野毛利氏を創設しました。現在、大井八幡宮には、天正12年に正頼が寄進した放れ馬の絵馬が掲げられています。この絵馬は江戸時代になって3度も損傷しましたが、そのたびに大野毛利氏の当主が模写させて何代にもわたって伝来してきたものです。大野毛利氏の遠祖吉見正頼に対する熱い思いが伝わってきます。



放れ馬の絵馬

萩ネットワーク会員募集

萩ネットワーク協会では、会員を募集しています。皆さんのお友だちで、まだ萩ネットワークをご存じない方がありましたら、是非お勧めください。
購読料 年間2000円

日展入選者

○小倉窓寛氏（書）5
回目
11月2日（日）から
11月24日（月）まで、
東京上野の東京都美術館で第29回日展が開催されます。

第30回東京指月会に参加して

萩中開校記念日の10月18日。萩高の地区同窓会としては最大規模を誇る「東京指月会」の創立30周年記念大会が、今年も丸の内「日本工業倶楽部」において盛大に開催されました。今年には開催日が土曜日となり、引き受けの19期の方々はその開催時間の設定に苦労されたようですが、午後3時の開会とされ、その効果からか、女性も多数迎え、申込みの段階で参加者が260名を数える過去最高の同窓会となったようです。

会場には、萩からの海産物や夏みかんジュースなどの特産品、そして今年の5月に誕生した萩の地ビールも並び、参加者から大変な人気を博していました。

また野村萩市長も参加され、最新情報を交えた故郷の話に、参加者も興味深く聞き入っておられました。

萩出身の鉄道の父「井上勝」

公が皇居を背にして、日本の玄関口東京駅に向かって建つ丸の内地区の一角で、首都圏に在住する萩中・萩高女・萩高の同窓生が一同に会し、萩弁で過去から未来について楽しく語り合っています。正に、近代日本を支えてきた「萩人」を顕す光景に見えたのは私だけでしょうか。

首都圏でご活躍の萩市ゆかりの皆さん、益々のご活躍をお祈りいたします。そして、ご帰郷を待っています。



第30回 東京指月会

